

## 紺屋町番屋耐震改修及び利活用について

### 1 趣旨

紺屋町番屋は平成27年3月に紺屋町番屋保存・活用委員会から寄付を受け、景観重要建造物として良好な状態で維持するための耐震改修工事を令和3年11月に終えた。

現在、利活用事業者の「合同会社ほっぷステップ」により、体験交流施設とするためテナント工事を実施し、令和4年3月下旬の開業を予定していることから、利活用の内容について報告するもの。

### 2 改修工事の概要

- (1) 施工者 中亀建設株式会社
- (2) 工期 令和3年3月31日～同年11月25日
- (3) 請負金額 64,418,200円（税込）（うち国費31,529千円）
- (4) 工事概要

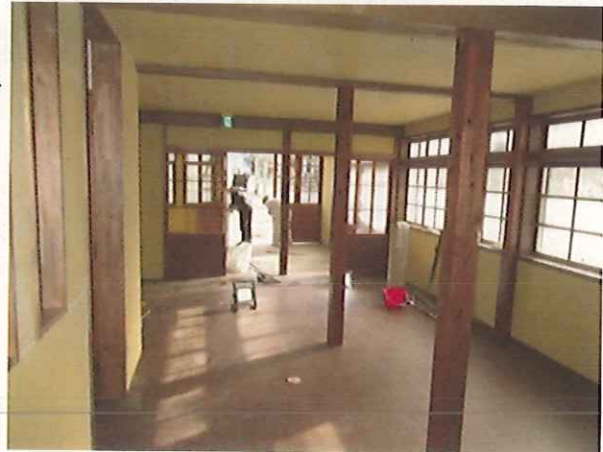
外観や構造の保持を基本とした柱、梁、窓、石畳みなどの改修、復元及び耐震性向上のための補強、曳家及び基礎設置などを行い、可能な限り建築当時のイメージを残すこととした。

また、撤去した外構材の一部を再利用して歩道的な空間を広げるなど、街へも貢献する改修とするなど、歴史や地域に配慮したことで、紺屋町のランドマークとして市民に一層愛される場になることを目指している。

外観写真



内観写真（1階テナント工事着手前）



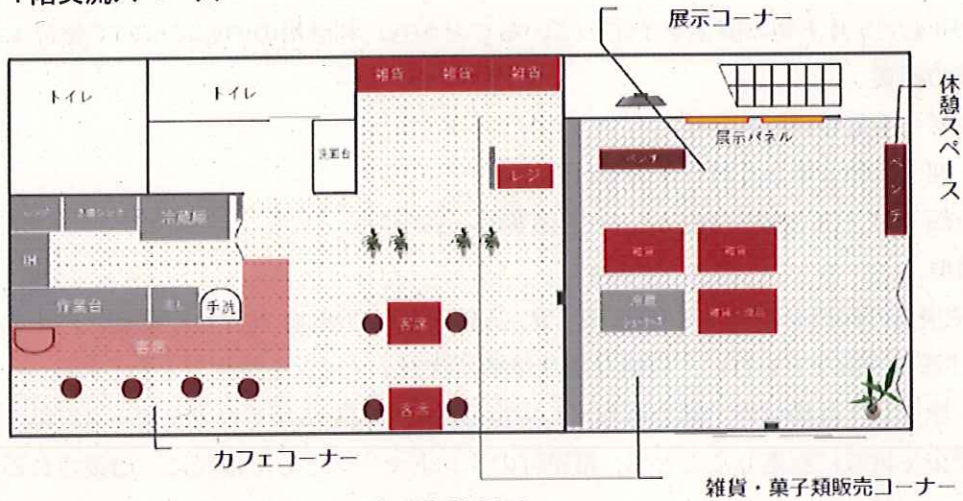
### 3 利活用の概要

(1) 活用事業者：合同会社ほっぷステップ 代表社員 岩淵 公二  
市普通財産として貸付（貸付期間10年間で予定）

#### (2) 利活用の概要

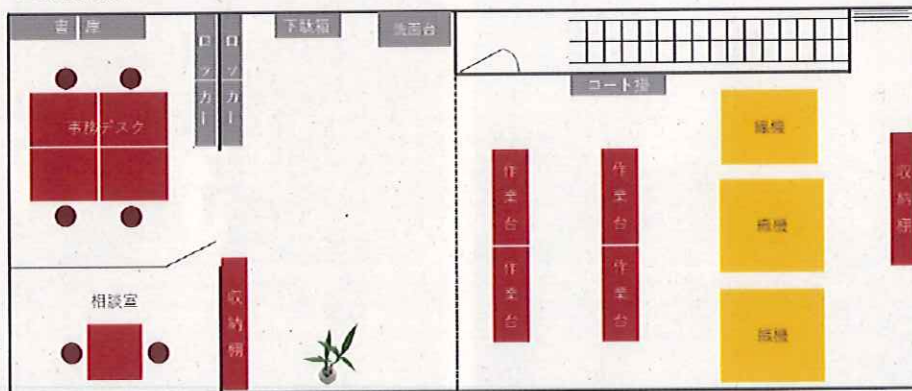
街角オアシス「紺屋町ばんやカフェ」をテーマに体験・交流施設として、歴史的建造物を活用しながら保存していくことで、地域価値の向上と賑わい創出を図り、街の魅力を発信する。

#### 1階交流スペース



- ・展示コーナー：南部火消し組関連の資料展示
- ・カフェコーナー：オリジナルブレンド珈琲、番屋バーガー、自家製フルーツビネガーソーダ
- ・雑貨・菓子類販売コーナー：さき織小物、番屋オリジナル雑貨

#### 2階体験スペース



- ・平日は障がい者就労のためのさき織工房，土日祝祭日は市民，観光客向け体験工房

### 4 これまでの経緯及び今後の予定

#### (1) これまでの経緯

平成 27 年 3 月	紺屋町番屋保存・活用委員会から寄付受領
平成 29 年	建物調査委託事業を実施（耐震補強の必要性が判明）
令和 3 年 1 月	利活用業者を選定
令和 3 年 11 月	改修工事完了
令和 3 年 12 月	利活用事業計画承認及び定期建物賃貸借契約締結

#### (2) 今後の予定

令和 4 年 3 月下旬	利活用事業開始
--------------	---------